

蓮沼中学校・松尾中学校 第1回統合準備委員会（全体会議）会議録

1. 日 時	令和2年8月3日（月） 17時30分から18時42分
2. 場 所	山武市役所 第6・7・8会議室
3. 出席委員	25名（1名途中入室）
4. 欠席委員	3名
5. 会議内容	1 開 会 2 委嘱状交付 3 教育長あいさつ 4 委員の紹介及び事務局職員の紹介 5 委員長、副委員長の選出について 6 学校統合準備委員会について (1) 設置要綱及び組織について (2) 専門部会の検討事項、部会の構成について (3) 部会長・副部会長の選出について (4) 今後のスケジュールについて (5) 委員会事務の留意事項について 7 閉 会
6. 事務局	教育長、教育委員、教育部長、教育総務課長、学校教育課長、学校教育課指導室長、生涯学習課長、学校再編推進室

1 開会

司会：本日は、お忙しい中、ご出席いただき感謝する。

定刻になったので、お手元の次第に沿って進めさせていただく。

なお、本日は第1回目の委員会であるので、委員長、副委員長が選任されていない。選任されるまでの間、事務局で進行を務めさせていただく。

会議に入る前に3点ほど報告事項がある。

1点目として、会議の途中、事務局職員による当委員会の録音・撮影をお許しいただきたく願います。

2点目、本日の日程は次第のとおりとなる。はじめに、委嘱状交付を行い、教育長あいさつ、委員の皆さま、事務局職員の自己紹介の後、委員長、副委員長の選出をする。

委員長選出の後には委員長に議長となっただき、会議の進行をお願いする。

議題は事務局より説明する。途中、専門部会ごとの部会長・副部会長の選出をご審議いただく。次第6(4)以降、今後のスケジュールの確認をしていただき、概ね1時間程度の予定である。

最後に3点目だが、準備委員会における各種会議は、意思の形成過程に伴う内容となることから原則非公開とするが、本日のような全体会議に関しては教育委員が同席させていただきたくことをお知らせする。

これは、準備委員会での決定事項を教育委員会における円滑な審議に資するものとな

るので、ご理解をお願いします。

それでは、蓮沼中学校・松尾中学校 第1回学校統合準備委員会を開会する。

2 委嘱状交付

司会：続いて次第の2、委嘱状の交付だが、予めお手元に配付させていただいたことをご了承願う。

これより、皆さまのお名前を読み上げさせていただくので、その際恐縮ではあるが、自席にてご起立をお願いします。

(名簿順に委員名呼び上げ)

教育長：「委嘱状、蓮沼中学校・松尾中学校統合準備委員会委員を委嘱します。任期は、令和2年8月3日から学校統合に関する事務が終了するまでの期間とします。令和2年8月3日、山武市教育委員会」。

皆さま、よろしくをお願いします。

3 教育長あいさつ

司会：次に次第の3、教育長あいさつ、教育長、よろしくをお願いします。

教育長：本日はお忙しいなか、また新型コロナウイルスの感染が心配される中、統合準備委員会にお集まりいただき感謝する。十分なスペースをとって感染対策をしての会議となる。

教育委員会では少子化による学校の小規模化に対応するために、「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画」に基づき、昨年度、新松尾小学校と新山武中学校が開校した。そして現在は、日向小学校と山武西小学校の統合が、来年度4月の開校に向けて準備を進めているところである。

今回、蓮沼中学校の単学級化を解消するために、松尾中学校との統合を行うため、統合準備委員会を設置し、学校、保護者、地域の方々との意見を交えて検討していただくこととなる。統合に向けて多くの課題がある。

本来であれば年度当初から準備を進める予定であったが、新型コロナウイルスの影響で3か月ほど遅れてのスタートとなる。令和4年の開校まで、まだ時間があるように思えるが、様々な課題をクリアしていくためには余裕があるというわけではない。

皆さまには、今後多くのご協力をいただくことになると思うが、統合校がこの地域に通う子供たちにとって、より良い学校になるためにご協力をお願いします。よろしくをお願いします。

4 委員の紹介及び事務局職員の紹介

司会：続いて、次第の4、委員紹介及び事務局職員の紹介に入らせていただく。なお、本日本配布した資料に名簿があるので併せてご覧いただきたい。

はじめに本日出席の教育委員をご紹介する。

(教育委員の紹介)

司会：次に本日出席している委員の紹介をさせていただきたいと思う。自席にて自己紹介形式でお願いしたい。

(委員の自己紹介)

司会：最後に教育委員会事務局職員の紹介をする。

(事務局職員の紹介)

5 委員長・副委員長の選出について

事務局：次に、次第の5、委員長、副委員長の選出について議題とする。

「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第5条第2項において、「委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める。」と規定されている。

今回、初めての会議なので、委員長が決定されるまでの間、仮の議長を教育長とし、審議したいと思うがいかがか。

(はいの声あり)

事務局：では、教育長、議長席にお進みいただきたい。

仮議長：委員長が選出されるまでの間、議長を務めさせていただく。よろしく願いする。

それでは、委員長、副委員長の選出をお願いしたいのだが、委員の皆さまにお諮りする。どのような形で進めたらよいか。

A委員：事務局の案はあるか。

仮議長：ただいま、事務局の案を求める意見があったが、事務局の案はあるか。

教育部長：それでは、事務局案を申し上げる。

委員長を松尾中学校長 小野崎義一委員、副委員長を蓮沼中学校長 古谷武彦委員にお願いしたいと考えているが、いかがか。

仮議長：ただいま、事務局から案を提示させていただいたが、ご意見などあるか。

(発言なし)

教育長：それでは、皆さま方にお諮りする。ご承認の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

仮議長：挙手全員ということで承認が得られたので、委員長を松尾中学校長 小野崎義一委員、副委員長を蓮沼中学校長 古谷武彦委員をお願いします。

以上で、議長の任を解かせていただく。議事進行にご協力いただき感謝する。

事務局：それでは、小野崎委員長、古谷副委員長にご挨拶をお願いしたい。

委員長：委員長に選出された松尾中学校長の小野崎である。円滑な統合になるよう皆さまのご意見をまとめていきたい。

副委員長：蓮沼中学校の古谷である。課題が多いが、忌憚のない意見をいただき、より良い学校にしていきたい。

事務局：続いて会議の成立に関してであるが、「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第7条第2項の規定によると、「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。」となっている。

委員総数 28 名に対して、本日の出席者は 24 名（現時点での出席者数）なので、本会議は成立していることをご報告する。

なお、ここからは委員長に議長となっただき、議事の進行をお願いしたいと思うので、よろしくをお願いします。

委員長、議長席にお進みいただきたい。

委員長：それでは、会議の内容に入る前に会議録の公表について確認する。

会議録の公表について、事務局より説明をお願いします。

事務局：説明

- ・市民の関心が高い問題であることから、進捗状況などの周知が必要であると考えます。
- ・公表の方法については、意思形成の過程にあるもの、協議中のものは非公開とし、発言者については凡例を示す。委員の確認後、市ホームページで公表したい。

委員長：ただいま、事務局から会議録の公表について説明があった。

何かご質問はあるか。

(発言なし)

6 学校統合準備委員会について

委員長：よろしければ、会議の内容に入る。

次第の6(1)「設置要綱及び組織について」及び(2)「専門部会の検討事項、部会の構成について」は、関連する内容なので事務局より一括して説明を求める。

事務局：資料に基づき説明

○山武市小中学校統合準備委員会設置要綱

○蓮沼中学校・松尾中学校 学校統合実施計画（抜粋）

○スケジュール（2020年度、2021年度）

○蓮沼中学校・松尾中学校 統合準備専門部会検討事項（案）

○令和2年度蓮沼中学校・松尾中学校統合準備委員会専門部会委員名簿（案）

- ・山武市小中学校統合準備委員会設置要綱の説明。
- ・2年間のスケジュールの中で、最初に取り掛かるのが校名と通学方法であると考えている。また、引越計画なども並行して検討していきたい。
- ・統合準備専門部会の構成であるが、総務部会、PTA・通学部会、学校運営部会の3部会の設置を提案する。

委員長：開校に向けた協議をするため総務、PTA・通学、学校運営の3つの部会を設けるということだが、事務局の説明について、ご質問・ご意見などあるか。

（発言なし）

委員長：当準備委員会の組織・専門部会の検討事項・部会の構成について事務局案のとおり承認してよろしいか。ご承認いただけるようであれば挙手をお願いします。

（挙手全員）

委員長：挙手全員と認める。よって当準備委員会の組織・専門部会の検討事項・部会の構成について承認された。名簿の（案）の字を消していただきたい。

ここまで、よろしいか。

続いて、次第6(3)部会長・副部会長の選出だが、この件に関しては専門部会の議事となるので、議事を事務局をお願いします。

事務局：ご承認をいただき、感謝する。

部会長が選出されるまでの間、事務局で進行させていただく。

ただいま、当委員会の組織及び部会の構成についてご了承いただいたところだが、専門部会に部会長及び副部会長を置くこととされている。

については、委員の中から総務部会、学校運営部会、PTA・通学部会長及び副部会長の選出について、お諮りするが、事務局の案をお示しさせていただきたい。資料の名簿も併

せてご覧いただきたい。

はじめに、学校運営部会については学校の教育課程など、両中学校の調整の場となるので蓮沼中学校と松尾中学校の教頭先生に部会長・副部会長をお願いしたいと考えている。

具体的には、学校運営部会の部会長に蓮沼中学校教頭 平井綾子委員、副部会長に松尾中学校教頭 時津丈二委員を推薦する。ご承認いただけるのであれば、挙手をお願いする。

(挙手全員)

事務局：挙手全員と認める。

部会長に蓮沼中学校教頭 平井綾子委員、副部会長に松尾中学校教頭 時津丈二委員が承認された。

続いて、総務部会とPTA・通学部会の部会長・副部会長の選任だが、子供たちに関わる検討の場となるので、総務部会とPTA・通学部会は、保護者を代表する方が適任であると思う。

総務部会では校名や校歌、校章などについて協議していただく。PTA・通学部会の協議事項は、通学方法や制服、ジャージなどとなる。通学方法については、蓮沼中学校区の生徒がこれまでと大きく変わる。

事務局の提案としてPTA・通学部会では蓮沼中学校のPTA会長をお願いしたいと思う。総務部会については松尾中学校のPTA会長をお願いしたいと思う。副部会長についてはバランスをとるという面から、部会長が蓮沼の場合は松尾からとしたいと考えている。

具体的には、総務部会長に、松尾中学校PTA会長 柿澤智光委員、総務副部会長に、蓮沼中学校 保護者代表 石田龍輔委員を推薦する。

PTA・通学部会長に、蓮沼中学校PTA会長 佐瀬光信委員、PTA・通学副部会長に、松尾中学校保護者代表 篠原正洋委員を推薦する。

これより、1件ずつお諮りする。まず、総務部会長に、松尾中学校PTA会長 柿澤智光委員、総務副部会長に蓮沼中学校保護者代表 石田龍輔委員を推薦する。

お諮りさせていただく。ご承認いただけるのであれば挙手をお願いする。

(挙手全員)

事務局：挙手全員と認める。

総務部会長に、松尾中学校PTA会長 柿澤智光委員、総務副部会長に蓮沼中学校保護者代表 石田龍輔委員が承認された。

続いて、PTA・通学部会長に、蓮沼中学校PTA会長 佐瀬光信委員、PTA・通学副部会長に松尾中学校保護者代表 篠原正洋委員を推薦する。

お諮りする。ご承認いただけるのであれば挙手をお願いする。

(挙手全員)

事務局：挙手全員と認める。

P T A・通学部会長に、蓮沼中学校 P T A 会長 佐瀬光信委員、P T A・通学副部長に、松尾中学校保護者代表 篠原正洋委員が承認された。

名簿について、石田龍輔委員が総務副部長に承認されたことから、P T A・通学部だけでなく総務部会にも出席していただくことになるので、名簿の欄に○印をつけていただきたいと思う。

ここで、選任された 6 名の委員に一言ずつご挨拶をいただきたい。恐縮だが前方にお進みいただきたい。よろしくお願いします。

(各部長、各副部長よりあいさつ)

事務局：各専門部会の部長・副部長については専門部会の議事運営にご協力いただくようお願いする。

ここで改めて部長・副部長に就任された皆さま方に拍手をお願いする。

(拍手あり)

事務局：ここで、委員長に議事進行をお願いする。

委員長：ただいま、各専門部会の部長・副部長が決定したが、私からも専門部会の議事運営にご協力いただくようお願いする。

それでは、審議を再開する。次第 6 (4) 今後のスケジュールについて事務局より説明を求める。

事務局：資料に基づき説明

○スケジュール (2020 年度、2021 年度)

○統合小学校 校名候補の選定について

○統合校 校名の協議結果について (松尾小学校、山武中学校、新日向小学校)

- ・専門部会における 2 年間のスケジュールについては、資料のとおりである。
- ・校名はさまざまな検討項目に関わるので、最初に取りかかりたいことから資料を示した。
- ・第 1 回総務部会は 8 月 21 日 (金) に松尾ふれあい館で行う予定である。第 1 回 P T A・通学部会は 9 月 8 日 (火) に蓮沼交流センターで行いたい。

委員長：ただいま、事務局より説明があった。

それでは、質疑・応答に入る。事務局の説明の内容について、ご質問・ご意見などあるか。

B 委員：名簿について、総務部会の参加者を 16 名に変更した方が良い。

事務局：ご指摘感謝する。訂正願います。

委員長：他にはあるか。

(発言なし)

委員長：ここまで、よろしいか。

ただいま、事務局から説明があったとおり、校名を決めることが最初に行うこととなるが、やはりその地域の人々に親しまれ、また理解される校名を選定していきたいと思う。

総務部会は8月21日に行われるが、それぞれお考えを持って臨んでいただくようお願いする。

また、PTA・通学部会も通学方法などご審議を願う。

PTA・通学部会は9月8日に行う。

続いて、次第6(5)委員会事務の留意事項について事務局より説明を求める。

事務局：資料に基づき説明

○委員会事務の留意事項について ほか

- ・会議は意思形成の場であり、さまざまな意見をいただきたいことから、原則、非公開としたい。
- ・会議内容については、意思形成の場であることから、SNSを含めて決定前の情報について口外を不可としたい。
- ・学校の教職員を除く委員には、報償費を支給する。
- ・会議の代理出席であるが、代表者会議、専門部会は可能、全体会議は不可としたい。
- ・会議結果は、市ホームページや統合準備委員会だよりなどで情報を発信する。

委員長：ただいま、事務局から留意事項について説明があったが、ご質問、ご意見などあるか。

(発言なし)

委員長：全体をとおして何かあるか。

C委員：コロナの影響で足りなくなった授業時間を確保するために先生と児童、生徒が苦勞している中で、そのあたりのご検討をどうなさったのか。

事務局：コロナ禍で学校の教職員に負担がかかっているのを、配慮すべきことがあるのではないかというお話をいただいた。今回の統合は令和4年度の開校を目標とし、今年度は

校名を3月に議会提出し、通学方法については年内に大まかな合意を得ることが目標となっている。審議にあたっては議案や論点の整理を事務局で行い、負担を少なくしたいと考える。学校運営部会についても負担を減らしたいので、まずは協議を進めていただきたい。

C委員：校名の選定について公募するという方法をとった場合、統合に反対の方も多く、私は前向きに進めたいと思っているが、地域住民の納得が得られないということも考えられる。

そこについても含めて、時間的な都合など、なにかしらの決定事項が必要になると思うが、スタートが遅れたこと、コロナの収束が見えない中で、統合を延期するという案も含めて検討はないのか。

事務局：大きな決定事項としては校名の決定と通学方法の大筋合意ができるか、会議についても緊急事態宣言が今後発令されるか、そのあたりを含めて最終的なスケジュールを皆さま方と相談しながら進めて行きたい。現状では提示したスケジュールで進めたいと思う。

A委員：統合に向けての話し合いは平成24年の11月の「学校のあり方検討委員会」からスタートしたと記憶している。そのなかで山武市の小中学校の適正規模などについて話し合った過程で、議論がされてきたように記憶している。その後何度も山武市全体の統合について会議を重ねて、本日ようやく第1回の統合準備委員会の開催に至った。いずれにしても令和4年4月の統合に向けて、準備委員会、専門部会のなかで有意義な話し合いをして、スムーズなスタートが出来るように期待している。

事務局：貴重なご意見に感謝する。それらを踏まえて会議を進めて行きたいと思う。

委員長：他に意見はあるか。

(発言なし)

委員長：いろいろな意見があると思うが、その思いを話し合いをしながら解決するのがこの会議だと思うので、次の会に向けて意見を持ってきて、会議をスムーズにさせていただきたい。

本日は長時間にわたり議事進行にお付き合いいただき感謝する。議長の任を降りさせていただく。

事務局：議事進行に感謝する。

7 閉会

司会：本日は、長時間にわたりご審議に協力いただき感謝する。
以上をもって閉会とする。

終了 18時42分